

令和3年度 学校評価 学校集計表(まとめ)

教職員

職員数	78人	保護者数	117人
回答数	74人	回答数	113人
回答率	88.7%	回答率	88.8%

① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。

評価	%
4	29.7
3	67.6
2	2.7
1	0
平均	3.27

評価	%
4	67
3	30.4
2	1.8
1	0.9
平均	3.64

② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

評価	%
4	28.4
3	67.6
2	4.1
1	0
平均	3.25

評価	%
4	73.2
3	24.1
2	0.9
1	1.8
平均	3.69

③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。

評価	%
4	21.6
3	68.9
2	9.5
1	0
平均	3.12

評価	%
4	54.1
3	42.3
2	3.8
1	0
平均	3.51

④ 学級担任を中心としたいじめのない学級経営が協力してなされていると思いますか。

評価	%
4	45.9
3	52.7
2	1.4
1	0
平均	3.45

評価	%
4	70.8
3	28.8
2	0.9
1	0
平均	3.70

⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

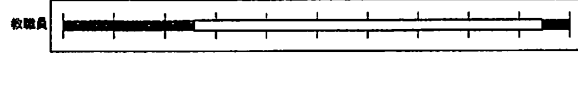
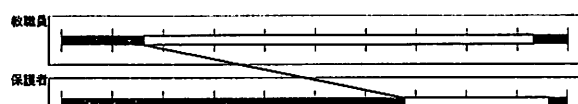
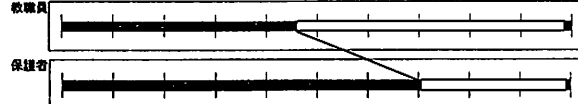
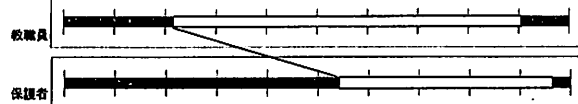
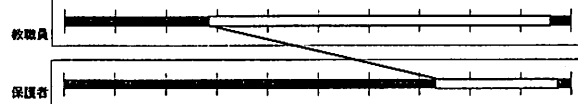
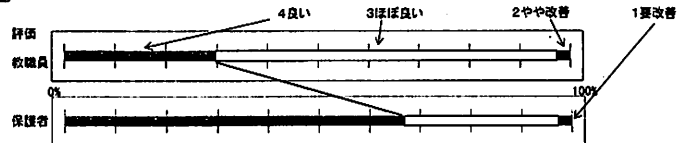
評価	%
4	16.3
3	77
2	6.8
1	0
平均	3.09

評価	%
4	67.9
3	28.8
2	3.8
1	0
平均	3.65

⑥ センター的機能が発揮されていると思いますか。(教職員のみ)

評価	%
4	25.7
3	68.9
2	5.4
1	0
平均	3.20

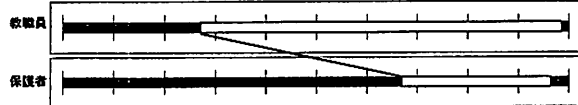
評価基準 4. 良い 3. ほぼ良い 2. やや改善 1. 要改善



a 各々の発達段階や年齢に応じた支援に取り組んでできましたか。(保:~に取り組んでいましたが、いかがでしたか。)

評価	%
4	27
3	71.8
2	1.4
1	0
平均	3.28

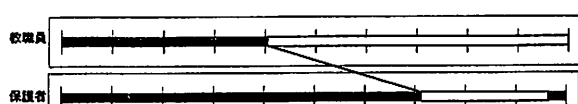
評価	%
4	67
3	29.5
2	1.8
1	1.8
平均	3.62



b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。(保:~に支援してきましたが、いかがでしたか。)

評価	%
4	40.5
3	59.5
2	0
1	0
平均	3.41

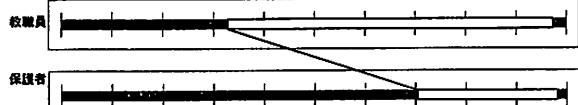
評価	%
4	71.2
3	25.2
2	2.7
1	0.9
平均	3.67



c 「えがお(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(各:連絡ノート 保:~内容、表現でしたか。)

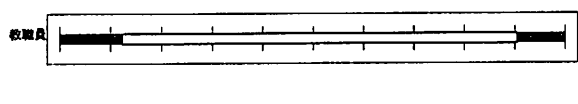
評価	%
4	32.9
3	64.4
2	2.7
1	0
平均	3.30

評価	%
4	70.8
3	27.7
2	1.8
1	0
平均	3.69



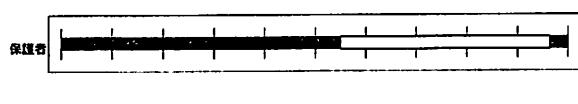
e 一部の教師に負担をかけることなく、チームなどの体制を整え、総体として課題に取り組むことができるようになりましたか。

評価	%
4	12.3
3	78.1
2	9.8
1	0
平均	3.03



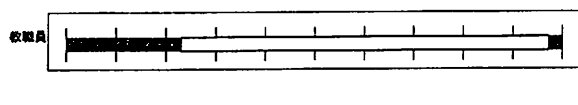
d 医療や福祉等の関係機関等と連携を十分に図ってきましたが、いかがでしたか。(保護者のみ)

評価	%
4	55
3	41.4
2	2.7
1	0.9
平均	3.51



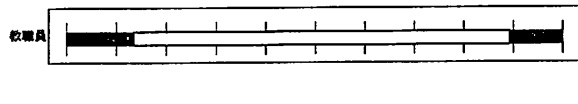
f 学部(寄宿舎)経営、学校経営に積極的に参加しましたか。(教職員のみ)

評価	%
4	23
3	74.3
2	2.7
1	0
平均	3.20



d 授業の計画、教材研究、準備などの時間を確保できましたか。(教職員のみ)

評価	%
4	13.5
3	75.7
2	5.4
1	5.4
平均	2.97



学校評議員の皆様の御意見から

コロナ禍の中、それに付随する新たな業務が加わり、また、あたり前だった協同の姿が様変わりしたこの2年。授業の準備や教材研究、計画などに十分な時間を取れず理想に近づけないとジレンマを抱えながらも、日々、児童生徒に真摯に向き合い奮闘していらっしゃることに、本当に頭が下がります。

保護者の方より、複数の項目で70%を超える「良い」の評価を得ていることは、日頃から児童生徒ひとりひとりを尊重し、個に応じた教育に取り組まれていることの証だと思えます。保護者の方にもそれらをわかりやすく伝える工夫をしていることが高評価につながっているものと推察できます。また、いじめのない適切な学級経営がなされていることも大切なポイントです。

多忙な先生方の業務について、分担に配慮すること(チームやグループで調整することも含めて)や、保護者の方からご指摘いただいた点について改善に努めていけるよう心がけていただければと思います。

就労支援コーディネーターの方のご活躍や、今後、高等部就労コースの準備・開設もあり、キャリア教育の推進がますます期待できる状況です。医療や福祉等の関係機関や企業とも連携を図ること、そしてそれらを良いタイミングで保護者の方にアピールすることで、保護者の方はもとより、地域・関係機関から信頼をより一層厚いものにしていけると思います。

新型コロナ禍での学校経営、お疲れ様でございます。

保護者の皆様、教職員の皆様の学校評価結果を拝見いたしますと、各項目において高い評価がなされており、特に「学級担任を中心にいじめのない安心できる学級経営が協力してなされている」、「児童生徒のサインや意思表示を大切に支援に取り組まれている」との項目が高評価となっており、学校関係者の皆様のご努力により安心と信頼の学校経営が行われていることが伺えます。

当園におきましても、そのような評価がいただけるよう園児の個性や主体性を尊重した適切な療育支援を心がけてまいりたいと思っております。

なお、一人一人の児童生徒の人格や主体性を尊重しながら、本人の将来の自立・社会参加を意識した支援については、学校、家庭、入所施設間の細やかな連絡連携と課題等の共有、そして課題の解決に向けた繋がりのある対応が必須であると思われます。

日頃より大変お世話になっております。

当院への入所中の学校生徒さんに対し、いつも手厚いご対応ありがとうございます。当院の新型コロナウイルス感染防止対策により、今年度は特にご不便をおかけしてしまったことかと思えます。しかしながら、そのような中でも、病院の感染対策を受け入れてくださり、オンライン授業等の対応をしていただき、教育を受ける機会をしっかりと確保してくださいました。地域の感染状況にもよりますが、同じ国立病院機構の病院でも、病院の感染対策により、長期間生徒さんが授業を受けることができずに問題視されていた時期もありました。

引き続きこのような状況が続くかと思われませんが、当院といたしましても、米沢養護学校さんとより一層連携し、このコロナ禍においても生徒さん方の教育を受ける機会や社会参加の機会を保障すべく、可能な限り柔軟に対応していきたいと考えております。

コロナの感染が増加している今、先生方も生徒達の関わりを難しいと感じている中でよくがんばって下さっていると思います。外への発信や内に取り入れる事の大変さがもう今の常識になっている事にさみしさを感じています。先生方御苦労様です。

アンケートに保護者らの要望ありますが、これ永遠のテーマのような気がします。出来る範囲でしょうが、このような要望が一つ一つ解決され消えていく事を期待しています。

生徒達の元気な姿を見る事が出来ず残念ではありますが、クラスター化せず明るい学校、楽しい学校、元気な学校でいて下さいますよう…切に願っています。

いつも大変お世話になっております。なかなか終わりの見えないコロナ禍のなかで、気配りしていただいたり、工夫なさったりと、いつも以上のご配慮本当にありがとうございます。先生方や保護者の方から無記名の方が、本音を言えるのでは？とあるので可能であれば今後は無記名にしてもよいのではないかと考えます。先生方は会議が多いのだな、と日々先生とお話ししていて感じます。先生の学校評価の部分でも授業の準備をする時間がないと書いてありましたので、この部分も改善できるのであれば、先生方と子供たちにとってよりよい方向に行くのではないかと感じました。以前、保護者の方から、学校に「やまがたサポートファイル」を、就職希望先に提出しようかと相談したところ、やんわりと必要ないとの返答が、かえってきたそうです。「やまがたサポートファイル」は、新たなステージに進む際に、お互いに安心できたり、うけたいサポートなどがつまっており、是非学校としても子供たちが、少しでも安心して将来すごせるために、特に高等部3年生の実習先に提出したりと積極的に活用すべきなのではないかと思えます。どうぞ宜しくお願いします。

令和3年度学校評価（保護者評価及び教職員評価）への改善策について

1 はじめに

お忙しい中、学校評価アンケートの御記入ありがとうございました。

アンケートを集計したところ、今年度は、昨年度とほぼ同様の評価をいただきました。項目によっては評価がやや低い部分があるため、今後は、皆様からいただいたアンケートの結果と職員による学校評価の結果も踏まえて、次のように取り組んでまいります。

2 学校経営の重点に関わって

① 児童生徒を真ん中に置いた人格・主体性の尊重について

→ 児童生徒の人格と主体性を尊重した教育を全教職員で推進します。「できる状況づくり」の考えのもと、本人、保護者の思いに寄り添った支援を続けていきます。

② 個別の指導計画の見直し・改善による一人一人に応じた支援について

→ 個々の様子を的確に見取り、計画に基づいた授業づくりと分析的な評価により、一人一人に応じた支援の改善に取り組みます。

③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育の推進について

→ キャリア教育全体計画に基づき、発達段階を踏まえながら自立と社会参加に向け、小・中・高で一貫した支援が行えるようにしていきます。

④ いじめのない安心できる学級経営について

→ 個々の児童生徒の小さな変化を見逃さずいじめの早期発見に努めるとともに、不安や悩みに対し教員間で情報共有し組織的に対応します。

⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関からの信頼と連携について

→ 保護者、地域、関係機関の皆様とより確かな情報共有や密な連携を行い、信頼される学校づくりに努めるとともに、情報を教職員で共有し、児童生徒の支援の改善を図っていきます。

3 授業や評価等に関わって

a 個々の発達段階や年齢に応じた支援について

→ 児童生徒の様子や発達段階を丁寧に見取り、適切な学習内容や教材を準備し、より個々に応じた指導・支援を行います。また、自立と社会参加を意識し、生活年齢に応じた関わり、支援を大切にしていきます。

b 児童生徒のサインや意思表示を大切にした支援について

→ 言葉やサイン、表情の微細な変化などから、気持ちやその時々言動の背景を推し量り、一人一人の気持ちに寄り添った支援を行います。

c 「えがお（個別の指導計画）」の内容、表現について

→ 各単元・領域ごと、何をどのように学び、何ができるようになったかを分析的に評価し、簡潔に、また、保護者が分かりやすい文章表現に努めます。

d 医療や福祉等の関係機関等との連携について

→ 医療、福祉、労働等の各関係機関と日頃から細やかな情報共有と連携を図るとともに、保護者のニーズに応じ、計画的に情報提供を行います。

4 終わりに

保護者の皆様、学校評価に御協力いただき、誠にありがとうございました。自由記述においては、お褒めの言葉とともに、厳しい御示唆もいただきました。今回いただいた御意見をもとに、改めて全教職員が一丸となって「児童生徒を真ん中に置いた教育」を推進し、保護者の皆様と手と手を携え、児童生徒一人一人の自立と社会参加に向けた取組みを着実に進めてまいります。

今後は、不十分な点を改善しながら、保護者の皆様との対話を大切にして、より良い学校運営が進められるよう努めてまいります。今後とも、御理解、御協力賜りますようよろしくお願いいたします。